022195	夫婦読本	吉川荒村	言語	2	56	28
022196	夫婦読本	吉川荒村	言語	2	56	28
022197	日本の積極外交：戦争か？和平か？	畑中耕	言語	2	56	28
022198	国境警察物語：一新聞記者の手帖より	中野境夫	言語	2	56	28
022199	系統美文選：頭註	山本信吉	言語	2	56	28
022200	琵琶と文芸	山本信吉	言語	2	56	28
022201	国民教育原論：人道的帝国主義の教育	滝浦文弥	言語	2	56	28
022202	寄宿舎と青年の教育	滝浦文弥	言語	2	56	28
022203	国字問題の解決：附・国語及国際語問題	前田直平	言語	2	56	28
022204	日本人口問題の研究：附・時事小論集	前田直平	言語	2	56	28
022205	真宗教の理解と福神道	前田直平	言語	2	56	28
022206	忠節の原理と大自然	金子珍彦	言語	2	56	28
022207	正邪何れが勝つべきか！	茂福武夫	言語	2	56	28
022208	新出語句の研究：小学国語読本巻一・二	越智計市	言語	2	56	28
022209	非常時突破	菱田静治	言語	2	56	28
022210	千九百十五年ガリポリに於ける上陸作戦	広瀬寿助	言語	2	56	28
022211	壬申哈爾浜水災紀実	広瀬寿助	言語	2	56	28
022212	責任観念論：敢て鉄道従事員諸子に薦む	福田秀雄	書	2	56	28
022213	貯蓄論：人生と貯へ	福田秀雄	言語	2	56	28
022214	民衆保険の智識：簡易保険の話	福田秀雄	言語	2	56	28
022215	郵便年金の実際：附・年金関係法規	福田秀雄	言語	2	56	28
022216	東京帝大粛学の真相	宮原良造	言語	2	56	28
022217	軍部出身政治家の擡頭	城南尊人	言語	2	56	28
022218	広田内閣の致命傷	城南尊人	言語	2	56	28
022219	融和問題叢書	山本正男	言語	2	56	28
022220	融和問題叢書	山本正男	言語	2	56	28
022221	青年融和運動の提唱	山本正男	言語	2	56	28
022222	融和問題叢書	山本正男	言語	2	56	28
022223	郷土地理教材の生かし方	石井宣一	言語	2	56	28
022224	塩田の話	石井宣一	言語	2	56	28
022225	広田内閣の後に来るもの：庶政一新の行方と後継内閣を繞る噂	並木浩平	言語	2	56	28
022226	広田内閣の全貌と新日本の進路	並木浩平	言語	2	56	28
022227	動乱の世界に贈る戦争否定の書：大戦争は果して起るか	並木浩平	言語	2	56	28
022228	英米は敵か味方か：英米共同の抗日戦起るか　情報と解説	林田竜太郎	言語	2	56	28
022229	打倒英国	松井賢一	言語	2	56	28
022230	世界変局と日本	松井賢一	言語	2	56	28
022231	非常時の智識	近藤源吉	言語	2	56	28
022232	非常時の智識	近藤源吉	言語	2	56	28
022233	非常時の智識	近藤源吉	言語	2	56	28
022234	非常時の智識	近藤源吉	言語	2	56	28
022235	英、仏、蘇終に滅亡か：日独伊防共総動員	近藤源吉	言語	2	56	28
022236	木造建築物火災防禦	栗原久作	言語	2	56	28
022237	警防研究	栗原久作	言語	2	56	28
022238	阿部内閣・新大臣の横顔	長谷部健	言語	2	56	28
022239	米内内閣新大臣の横顔	長谷部健	言語	2	56	28
022240	国策会社南拓とは如何なる会社か！	一文字欽也	言語	2	56	28
022241	兵役ノ栞：兵事法規普及用	松浦徳一	言語	2	56	28
022242	俄然！急転換列強の極東政策：世界動乱への移行か	喋木寛	言語	2	56	28
022243	ヒトラーと平沼騏一郎は何故独身か：その真相を研究す	喋木寛	言語	2	56	28